

第8-3表 用途地域の状況

区 分	面 積 (ha)	構 成 比 (%)	建築物の延べ面積 の敷地面積に対す る割合	建築物の建築面積 の敷地面積に対す る割合
総 計	854	100		
第1種低層住居専用地域	41	4.8		
中部台地地域	11	1.3	80.0	50.0
その他地域	30	3.5	80.0	50.0
第2種低層住居専用地域	35	4.1	80.0	50.0
第1種中高層住居専用地域	36	4.2	200.0	60.0
第2種中高層住居専用地域	24	2.8	200.0	60.0
第1種住居地域	295	34.5	200.0	60.0
第2種住居地域	44	5.2	200.0	60.0
準住居地域				
近隣商業地域	76	8.9	200.0	80.0
商業地域	54	6.2		
駅前地域	1	0.1	500.0	80.0
中山道地域	13	1.5	200.0	80.0
その他地域	40	4.6	400.0	80.0
準工業地域	106	12.4	200.0	60.0
工業地域	81	9.4	200.0	60.0
工業専用地域	62	7.3	200.0	60.0

1) 「面積」は、概数を表す。

2) 「建築物の延べ面積の敷地面積に対する割合」と  
「建築物の建築面積の敷地面積に対する割合」は、  
最大割合を表す。

資料：都市計画課、平成23年4月1日現在